

日本防衛学会（JSDS）

令和6年度研究大会のご案内

新緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび日本防衛学会では、防衛大学校の協力を得て、令和6年度研究大会を次のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、ご多用中とは存じますが万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようご案内いたします。

なお、部会と部会の間のお昼の時間を利用して開催校について理解を深めて頂けるよう、6月22日（土）には資料館開放（自由見学）、23日（日）には防大ツアー（約40分間）を計画しておりますので、是非、ご参加ください。

令和6年5月1日

日本防衛学会 会長 國分 良成

開催日時： 令和6年6月22日（土）08：50～18：30

6月23日（日）09：40～17：00

会 場： 防衛大学校 社会科学館3階 大教場

〒239-8686 神奈川県横須賀市走水 1-10-20

連絡先： 日本防衛学会事務局

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 544-6

（株）錦正社 内

<https://jsds.jpn.org/>

E-mail : boueigaku@jsds.jpn.org

電話 : 03-5261-2891

FAX : 03-5261-2892

受付開始： 6月22日（土）8：20（社会科学館3階）

6月23日（日）9：10（同上）

日本防衛学会令和6年度研究大会プログラム

共通テーマ：多発する地域戦争・紛争と日本の安全保障上の課題

【6月22日（土）】（1日目）

【午前の部】

研究報告部会 08:50～11:00

部会1A 「自由論題」 08:50～11:00 社会科学館3階 大教場

○ 報告

① 「民主化後のインドネシア国軍改革」 08:50～09:30

防衛大学校 矢吹 真二郎

討 論

聖学院大学 宮本 悟

② 「国際法における自衛権行使の要件—国際司法裁判所ニカラグア事件本案判決の構造—」 09:35～10:15

防衛大学校 村田 真理

討 論

（調整中）

③ 「1936年『国内防衛協定ニ関スル陸海軍任務分担協定』の成立経緯」

10:20～11:00

防衛大学校 岩村 研太郎

討 論

（調整中）

司 会

聖学院大学 宮本 悟

（休憩・昼食）11:00～12:10

資料館開放 11:00～11:40

理事会 11:10～12:00

社会科学館1階 大会議室

【午後の部】

総 会 12:10～12:20

社会科学館3階 大教場

五百歳頭眞名誉会長追悼行事 12:25～13:15

社会科学館3階 大教場

共通部会 13:20～16:50

「多発する地域戦争・紛争と日本の安全保障上の課題」 社会科学館3階 大教場

基調講演

「日本の外交と安全保障 —安倍政権とその後—」

元国家安全保障局長 谷内 正太郎

パネリスト報告

元防衛事務次官 黒江 哲郎

前防衛装備庁長官 土本 英樹

意見交換会 17:10-18:20

学生会館 2 階「井丸」

【6月23日(日)】(2日目)

午前の部 研究報告部会 09:40 ~ 12:00

部会1B 「自由論題」 09:40 ~ 10:20 社会科学館3階 大教場

○ 報 告

- ① 「ハイブリッド脅威分析のコンセプト・モデルの台湾有事抑止への適用可能性とその課題」

中曽根康弘世界平和研究所 川嶋 隆志

討 論

防衛研究所 八塚 正晃

司 会

聖学院大学 宮本 悟

部会2 「防衛技術基盤の発展に向けた連携」

10:30 ~ 12:00 社会科学館3階 大教場

○ 報 告

- ① 「軍事意思決定に資する機能と技術発展に資する官民連携に向けて」

防衛大学校 山本 雅司

- ② 「宇宙安全保障と民間企業の取り組み」

(株) アストロスケール 井筒 俊司

討 論

防衛装備庁 大崎 馨

司 会

防衛大学校 田中 宏明

(休憩・昼食) 12:00 ~ 12:50

編集委員会 12:10-12:50

防大ツアー 12:00-12:40

午後の部 研究報告部会 12:50 ~ 17:00

部会3 「望ましい安全保障環境の醸成に向けた防衛装備・技術協力上の課題」

12:50 ~ 14:50 社会科学館3階 大教場

○ 報 告

- ① 「日本の防衛装備・移転政策の現状と課題」

慶應義塾大学 森本 正崇

- ② 「日本からフィリピンへの防衛装備移転: ASEAN 加盟国における認知、評価、

課題」

神戸市立外国語大学 木場 紗綾

③ 「韓国の防衛産業輸出拡大がインド太平洋地域に与えた効能」

キャノングローバル戦略研究所／法政大学 伊藤 弘太郎

討 論

笹川平和財団 西田 一平太

司 会

防衛研究所 清岡 克吉

部会4 「ロシア・ウクライナ戦争の東アジア安全保障環境への影響—中露朝関係の変容とその含意—」

15:00 ~ 17:00 社会科学館3階 大教場

○ 報 告

① 「ウクライナ侵攻後の中露関係」

法政大学 熊倉 潤

② 「ウクライナ侵攻後の中朝関係」

霞山会 堀田 幸裕

③ 「ウクライナ侵攻後の露朝関係」

聖学院大学 宮本 悟

司会兼討論

防衛大学校 岡田 美保

参加申込み方法および注意事項

- 研究大会への参加を希望される方は、**5月29日(水)までに学会HPのお申込みフォームからお申し込み下さい。**フォームが利用できない場合はメール又はFAXでのお申し込みも受け付けますので、住所・氏名・メールアドレス・所属・参加予定セッション・意見交換会参加有無を明記して学会事務局までご送信下さい。
- **レジュメは、6月18日(火)から24日(月)までの間、学会HPに掲載**します。アクセスに必要なパスワードは、参加お申込時の返信メール又は返信FAXに記載いたします。
- 研究大会申込時の**返信メール又は返信FAXを当日の入門証として使用**しますので、必ず**印刷して持参**し、防大正門通過時に提示して下さい。なお、防大内への入門開始時刻は6月22日(土)は8:10、23日(日)は9:00となります。それ以前にご来場いただいても入門できませんのでご注意ください。
- **学会員は無料で研究大会に参加できます。非会員たる参加者は参加費として2千円を申し受けます。**また、意見交換会参加費は別途2千円です。非会員の方もお申込みいただけます。いずれも、当日、大会受付にてお支払い下さい。
- 本研究大会では忌憚のない意見交換を促すため、発言者の身元秘匿を原則とする**チャタムハウスルール**で運営します。また、動画撮影や録音はお控え下さい。
- 昼食は、会場付近にキッチンカーが出店の予定です。また、学生会館2階の海鮮丼専門店「井丸」及び1階ファミリーマートのお弁当類もご利用いただけます。お弁当の喫食場所は、学生会館1階・2階のホールを利用いただけます。
- 会場受付にて、1本100円でペットボトル飲料を販売します。現金のみ利用可能ですので、利用される方は小銭をご用意下さい。また、社会科学館前(人文科学館前)にも飲料自動販売機があります。
- 学会員で研究大会参加のために、当日、**各種の託児サービスを利用される方**には、保育料を補助します。事前申請が必要ですので、学会HPの「日本防衛学会(JSDS)令和6年度研究大会のご案内」-「託児サービス補助申込みフォーム」から所要の手続きを行ってください。
- **学会費(年会費8千円)未納の方**は、ホームページに記載の口座まで納入下さるようお願いいたします。
- 防衛大学校までの道順並びに会場案内は、「交通案内・校内案内図」をご覧ください。